



説明会で入隊・入校の不安を解消

自衛隊東京地方協力本部府中分駐所（所長 中野2陸尉）は2月14日、府中分駐所において、令和2年度入隊入校予定者及びその保護者（18家族40名）に対し、入隊入校にあたっての説明会を実施した。

まず、あらためて自衛隊についての全般説明を行った後、陸・海・空自衛隊、高等工科学校、防衛医科大学校看護学科など入隊入校先に分かれ、所員がそれぞれに具体的な説明を行い、保護者からの「緊急の連絡が取りたい場合は、どうすればいいですか」「腕時計はどのような機能がついているものを準備するといいいですか」などの質問に丁寧に回答していた。

約2時間にわたって行われた説明会の後は、「入隊前の不安もなくなり、安心できた」「疑問に思ったことを気軽に聞いて良かった」などの声が聞かれた。府中分駐所は入隊入校予定者が安心して入隊入校に臨めるよう、引き続き所員一丸となってサポートしていくとしている。



入隊予定者激励会を開催

自衛隊東京地方協力本部八王子地域事務所（所長 小畑1陸尉）は2月15日、日野市役所において開催された「令和2年度日野市自衛隊入隊予定者激励会」に参加した。

本激励会は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、例年より出席者の人数を制限し、時間を短縮して開催された。

当日は日野市内の入隊予定者のうち2名が会に臨み、大坪日野市長らが入隊予定者の門出を祝った。

市長から「厳しい訓練の日々を送ることは思いますが、立派な自衛官へと成長され、ご活躍なさることを期待しています」と激励を受けた入隊予定者は、「一人の役に立ちたい」「たくさんの人を助けたい」と抱負を述べ、入隊に向けて気持ちを新たにしていた。

八王子地域事務所では、今後も入隊予定者とその保護者に対して積極的なサポートに努めるとともに、関係自治体等と連携した募集・広報活動を推進して、募集基盤の強化及び拡大に繋げていきたいとしている。

